令和二年度　兵庫県立尼崎西高等学校　第五十八回入学式　学校長式辞

学校周辺の木々が一斉に春の装いを凝らし、命あるものすべてが勢いよく活動を始めようとする今日の佳き日に、兵庫県立尼崎西高等学校　第五十八回入学式の挙行にあたり、ご来賓のＰＴＡ会長様、並びに保護者の皆様のご臨席を賜りまして、誠にありがとうございます。心より御礼申し上げます。

また、本日は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、ご来賓の人数並びに保護者のご参列の人数に制限を加えましたこと、大変心苦しく思っております。諸般の事情をお察しの上、何卒ご容赦いただきますようお願いいたします。

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。職員一同心より歓迎いたします。

本校は、開校以来、「法（のり）を敬う」「事を正しくする」「友情を厚くする」という校訓のもと、学業のみならず、部活動や防災・ボランティア活動、その他さまざまな教育活動に、生徒・職員が一丸となって取り組んでいます。

新入生の皆さん。皆さんは、不安や期待、またさまざまな思いを胸に入学されてきたことと思いますが、ここでもう一度、尼崎西高校へ入学した目的とその後の目標、さらには卒業後の夢を確認してほしいのです。それらは、これから始まる高校生活を有意義に、かつ充実したものにするには不可欠なものだからです。これからの三年間は順風満帆な時ばかりでなく、逆に大きな壁が幾度となく前に立ちはだかり、行く手を遮ってくることが想像されます。しかし、乗り換えた壁が高ければ高いほど、皆さんは大きく成長していくことになるでしょう。

それともう一つ。今日まで、生活することができ、また今から本校で学ぶことができるのは、誰のおかげであるかを考えたことはありますか。もちろん、保護者の限りない愛が一番ではありますが、それだけではなく、農産物を育てる水や土、工業製品の原料となる天然資源、すなわち天地自然の賜物があってのことではないでしょうか。自然からの恵みは限りなく、また社会の人々からの恩恵も同様で、私たちは無限といっていいほど数多くの慈しみによって生かされています。どうかここであらためて、あらゆるものに対する感謝の気持ちとともに、本校に入学したことの価値について考えてみてください。そうすることによって本校における三年間の高校生活は違ったものになってくるでしょう。

最後になりましたが、保護者の皆様、本日は誠におめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。お子様の健全育成のために、職員一同、全力で教育活動に邁進する所存でありますが、ご家庭との連携なくしては効果は望めません。どうかご家庭におかれましても、正すべきときには毅然とした態度で正し、良いところでは褒め、厳しさと温かさをもってご指導いただきますことをお願い申し上げます。子どもたちが立派な人間に育っていくことは、保護者と教員の共通の願いであります。ともに理解に努め、協力し合う関係を構築していきたいと願っております。今後とも一層のご支援、ご協力を賜りますことを祈念しまして式辞とします。

令和二年四月八日

兵庫県立尼崎西高等学校長　安曇茂樹